

# はじめよう、ひろげよう、みえの木育 (三重県)



ミエトイ・キッズスペース

## <3つのポイント>

- ・「人づくり・ものづくり・場づくり」の3要素をバランス良く推進。
- ・森林環境教育、木育、森づくり活動のワンストップ窓口を設置。
- ・県、市町、民間企業、それぞれが連携しながら木育を推進。

「はじめよう、ひろげよう、みえの木育」は、平成26年度に導入した「みえ森と緑の県民税」を活用して、三重県が平成27年度から進めている木育事業の総称です。

県が率先して木育事業に取り組むことで、市町や事業者の取組が自発的に進んでいくことを期待しています。

## <きっかけ>

- ①平成26年度「みえ森と緑の県民税」導入。
- ②平成27年度より同税を活用して本格的に木育を推進。  
三重県内の17市町において62の木育事業が取り組まれた。

## <目的>

- ・木づかいで、子どもの感性を磨く。
- ・森林を学ぶ機会場の創出。
- ・県産材の有効活用。

## <内容>

フェーズを分けて段階的に木育事業を実施。

## (県の実施事例)

平成27年度

フェーズ1 キックオフシンポジウムの開催

フェーズ2 ミエトイ・キャラバン

県が開発した遊具、または県内事業者が製作した県産材遊具や玩具を活用し、大規模集客施設やイベント会場等で木育体験イベントを実施。

フェーズ3 ミエトイ・キッズスペースの開発

平成28年度

フェーズ4 みえ森づくりサポートセンターの設置

森林環境教育や木育など活動支援のワンストップ窓口

(県×市の連携事例) ※県は企画や事業化のアドバイス

・木育トレイン(伊賀鉄道の車両木質化)

みえ森と緑の県民税市町交付金を活用



(県×民間事業者の連携事例)

・みえの木ひろば(三重県産材を活用した木製遊具の設置(2か所))自社の経費で実施。



## <今後の展望>

- ・木育を進める3つの要素(人づくり・ものづくり・場づくり)をバランスよく進めるとともに、市町における取組がより一層進むよう支援を行う。
- ・木製遊具などが常時体験できる場の整備を進めていくことを検討。

## <関連法令>

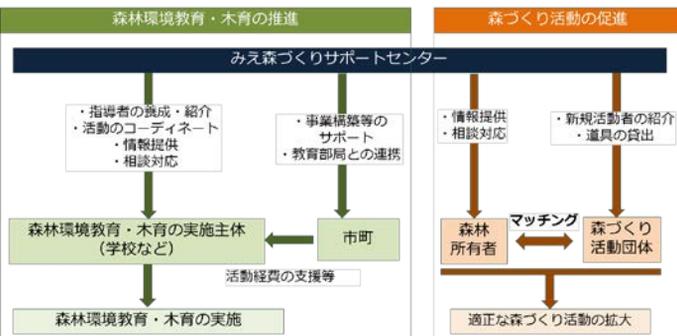
- ・みえ森と緑の県民税条例
- ・三重の森林づくり条例
- ・三重の森林づくり基本計画

## <問い合わせ先>

三重県農林水産部みどり共生推進課 TEL : 059-224-2513

## <ここに注目！>

一般の方からすると区別がしづらい、森林環境教育や木育、森づくり活動の支援を行うためのワンストップ・ハブ機能を持つ「みえ森づくりサポートセンター」を設立されているところや木育事業をフェーズに分けて着実にステップアップされているところに注目しました。



## <関連Webページ>

<http://www.pref.mie.lg.jp/common/05/ci400000582.htm>

<https://www.facebook.com/mieshinrin/>